

広報

おおづまち

1974-4

姉妹都市サレゾポリス
魚野市長来町



姉妹都市を宣言

ブラジル サレゾポリス市

魚野政之市長来町



魚野市長の祖父は平川出身であり、昭和四十三年、前町長渡伯の折、姉妹都市の縁を結んでいたが、今回の帰国を期に四月五日中央公民館に於て歓迎会の席上大津町より正式に姉妹都市宣言書が大塚町長より渡された。魚野市長よりはサレゾポリス市小学生が書いた絵が大津町に贈られた。

熊日シンポジウム

「あすの大津地域の発展の構想」

四月十八日午後一時
大津中央公民館

大津一帯の未来像……藤芳元熊大教授
農業と工業の調和……杉本県農協中央会長
本川進出と地域開発……林田県商工労働水産部長
大津各地の文化遺産……井上熊大教授

住みよい豊かな明日の大津町を目指してのシンポジウムです。だれもが識りたいことです。誰れもが勉強したいことです。皆様のご参加をお待ちします。

- 2……姉妹都市を宣言ブラジルサレゾポリス市魚野政之市長来町 熊日シンポジウム「あすの大津地域の発展の構想」
- 3……新入生のお母さん方へ交通安全しおり 法務局前、陣内下町交差点に信号機 町交通災害共済加入 土地の開発には届出が必要になりました
- 4～5……大津町予算のあらまし 議会報告
- 6……ことしの稲作転換目標 止めよう消火栓防水さそうの無断使用 春先に多い山火事 今月の健康メモ
- 7……奨学資金をご利用下さい 自動車税の納期が年1回 残り少ないレコード 同和教育
- 8……白バラコーナー 社協の前年度予算決定 勤労少年就職少年激励会 建築協同組合 役員決る おめでとうございます おくやみ申します
- 9……ことしの国民健康保険事業 老人医療無料の助成 善意
- 10……みんなの広場 県水泳ランキング5位以上に11名 お知らせ公民館 ご寄贈ありがとうございます

人口の動き

出生	17
死亡	27
転入	57
転出	79
人口増減	4,738
出生転入差	18,960
死亡転出差	9,026
人口増減	9,934



新入生のお母さん方への交通安全のしおり

入園入学の季節です

園児と共に登校し通学路の危険ヶ所等

子供達はその小さな手に大きな未来を握りしめて、希望にもえて通学通園します。そのような子供達を交通事故から守るためにお母さん方のごことに注意しませう。

実際に教えませう

家族会議の開催

夕食後等家族全員がそろって歩行者のルール、運転者のマナー、主婦の役割等をお話にし、「我がから事故者連役者を出さない」誓をたてませう。

腕章貸付リボンの点検

交通安全腕章、貸付リボンを毎朝点検ませう。

三ない運動の

実践

「叱らない」「遅刻させない」「忘れものをさせない」の三つを毎朝展開ませう。

親子で学校へ登校ませう

入学式後適当な期間、児童又は

町交通災害共済加入
九四〇〇名に達す
(四九、六%)

—未加入のあなたもすくに—

二月十五日から受付ていましたが、三月末日で九四〇〇名(四九、六%)の加入者がありました。嘱託員、組長さん方には大変ご迷惑をおかけし、誠にありがとうございました。

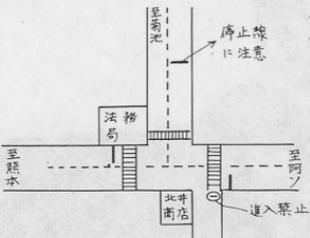
なお、まだ未加入の方は引き続き加入を受け付けています。総務課までお申込み下さい。

準備の程度	共済見舞金基準	
	入院	通院
死亡の場合	五〇,〇〇〇円	五〇,〇〇〇円
全休が月三回未満	一〇,〇〇〇円	五,〇〇〇円
一月一 -	六〇,〇〇〇円	四〇,〇〇〇円
二月一 -	四〇,〇〇〇円	三〇,〇〇〇円
三月一 -	三〇,〇〇〇円	二〇,〇〇〇円
四月一 -	二〇,〇〇〇円	一〇,〇〇〇円
全休一月未満	五,〇〇〇円	三,〇〇〇円

法務局前 陣内下町

交差点に信号機がつけました

法務局標信号機



北井商店の東側道路は、一方交通(旧国道からの侵入は出来ない)となっており。また国道三五線の菊池方面から下ってくる場合の停止線は右左折する大型車が多いために約三十メートルを空けています。

現地で見ておきますと両交差点とも運転者や歩行者の信号無視が目立ちます。交通事故を起こさないよう信号をよく見て道路状況等に注意し、運転、歩行されるようお願いいたします。



土地の開発には

届出が必要になります

四月一日より〇、三ハ以上二〇ハまでの土地開発行為をしようとする場合は、町長宛に届を出さよう新しい規則が出来ました。最近不動産業者等の土地売買が多くなり、それらの土地が無制限に開発されないよう、大津町開発行為指導要綱が定められました。山林、宅地を問わず三〇アール以上の土地に施設を作ろうとするときは、あらかじめ町と協議が必要とす。くわしい事は役場企画課でお尋ね下さい。



予算のあらまし

総額 12億1,600万円

昨年比五二、五%の伸び

昭和四十九年度一般会計予算は去る三月十一日より三月二十二日までの定例議会で、大要次のとおり成立した。内容は、生活基盤の整備、教育施設の拡充、産業振興の充実の目的をもって編成し、国の総需要抑制緊縮財政の趣旨により、消費的碎費を極力節減し総額一、二二六、一〇五千元となる。

歳入の部

一、二二六、一〇五千元

町 税

二三八、一二四千元
 譲渡所得や勤労所得及び法人税の増加により町民税一〇、一七〇千元、固定資産税の自然増より八一、六六〇千元、軽自動車税、町たばこ消費税電気ガス税等五二、三九三千元及び昨年末新設された特別土地増徴税三、〇〇一千元で、税収の繰り算に対する割合は約一九、六%である。

地方譲与税

一〇、二五〇千元
 自動車重量譲与税九、八〇〇千元、航空機燃料譲与税四五〇千元である

自動車取得税交付金

二、〇〇〇千元

地方交付税

四四七、〇〇〇千元
 町財政は地方交付税に対する依存度が高く、予算総額の約三六、八%である。国の予算の伸び率を参考として計上した。

国庫支出金

三三七、八九八千元

国、県の支出金は若草、老人ホーム

保育園等の運営費、老人医療費の補助金や、建設事業費の補助金が主で、この中には工場再配置整備促進法に基づく補助金七一、〇〇〇千元も含まれておりこの補助金は十割補助事業である

町 債

九六、六〇〇千元
 建設関連事業起債であり、広域農道農工対策事業の農林水産業債二、五〇〇千元、特定振興及び公営住宅債等

の土債

五〇、五〇〇千元、教育債として教育機器の整備、大中屋体建設債が二五、六〇〇千元である。

尚その他の収入の主なもの

は、次のと
 繰越金 三〇、〇〇〇千元
 財産取入 一一、二七六千元
 使用料及び手数料 一八、一七二千元
 その他 三三、七八六千元

歳出の部

一、二二六、一〇五千元

国庫支出金

二八、〇八五千元

議長、副議長、一般議員の報酬は町長給与の夫々三〇%、二七%、二五%の率の割合であり、費用弁償の日額一〇〇円増額する

総 務 費

一九三、三五四千元
 給与費は各款共通で給与改訂に伴い増加計上し、非常勤の職員及び各種委員会の費用弁償を日額一〇〇円の増及び嘱託員年報酬を一区当り一〇、〇〇〇円に一戸当り六〇〇円とした。

財調積立金

一六、〇〇〇千元、交通安全対策費四、八八〇千元、選挙費として本年度は選挙の年であり、参議院選一、八八一円、県知事選、七七六千元等を計上した

民 生 費

二〇三、〇一五千元
 社協補助一、四五〇千元、国保会計繰出金一、〇〇〇千元、老人クラブ補助一、二〇〇千元、金婚夫婦、敬老祝金八〇才記念品代等及び老人医療費として五一、一七二千元を含め老人福祉費として五五、五五九千元計上しその

他保育園 若草、老人ホームの運営費を計上している。

衛生費

六五、八一、九千円

胃集団検診、子宮がん検診及び健康診断に三、九七六千円、○才児医療に六〇〇千円、伝染病等の予防費に七、三三七千円、環境衛生費に四五、二一五千円を計上し、まものは衛生施設組合負担金として四、九五二千円、害虫駆除助成金、五〇〇千円、下水道線出金一、〇〇〇千円等であり、本年より環境衛生指導車等を新設した。

労働費

三九、二千円

農林水産委員 一五四、〇七、七千円
 の農業費一四、一、二八九千円農業委員
 会費一、六九〇千円、農業振興費三、
 七九五千円、畜産費五、四二四千円
 農地費に九四、九五九千円を計上し、
 農工対策事業として、宮本農道、杉上線
 上猿渡線を実施し、岩坂中央線、宮本
 農道一号线、新小屋一号线、広城農道
 及び農業施設補助一五、〇〇〇千円を
 計上し、国土調査費として本年は杉水
 矢護川の一、〇四七千円を計画して
 いる。

◎林業費

一一、七八、四千円

保育事業、林道整備事業として振興費
 七、四九五千円を計上し基本財産林の
 育成に努めている。

商工業

一〇、五九、〇千円

商工会助成二、五〇〇千円、店舗改
 装利子補給二、五〇〇千円、尚本田
 技研の進出により今後の大津町の発展
 が期待される事に鑑み、今後の指針と
 なるべき商工診断を計画した

土木費

一七四、六三、七千円

道路維持費八、一〇〇千円を計上し、
 四輪ダンプ一台を購入する。道路新設
 改良として九、一三五〇千円計上し
 一般町道二、〇〇〇千円、特定振興
 事業二五、〇〇〇千円、同和事業費一
 八、〇〇〇千円、特設事業六、〇〇〇

千円他七線の事業及び県道負担金五、
 〇〇〇千円を計上し、住宅管理費三、
 三〇〇千円一種住宅二〇戸建設費五二、
 、八九〇千円である。

消防費

四五、五三、四千円

常備消防組合負担金三〇、三六八千円
 団員の報酬を増額し総額二、四九六千
 円計上し、本年より積載車一台を購入
 し火の見桶、防火水桶の整備と本年は
 防災行政無線の設置を計画した。

教育費

二八二、六一、六千円

委員会関係の総務費一〇、八一〇千円
 小学校費三七、〇〇九千円、中学校費
 一〇〇、一三九千円、養護学校費三、

予備費

一六、四二、二千円

これは起債三六、七、三四五千円に対す
 る元利償還金である。

公債費

四一、四八、〇千円

災害復旧費座取りのみの九〇九千円を
 計上する。

款別	49年当初			48年当初			伸比率
	金額	構成比	増減	金額	構成比	増減	
1. 町税	238,124	19.6%	154,553	19.4%	54.0%	22,242	59.8
2. 町地租	10,250	0.8	6,412	0.8	122.2	71.4	71.9
3. 町雑入	200	0.0	90	0.1	71.4	9.9	25.2
4. 町雑出	12,000	0.9	7,000	0.9	25.2	79.9	29.3
5. 地方交付金	447,000	36.8	355,000	44.5	29.3	1.1	10.3
6. 地方交付金	1,130	0.1	628	0.1	29.3	2.0	10.3
7. 地方交付金	11,404	0.9	8,816	1.1	212.7	9.6	41.9
8. 地方交付金	18,171	1.4	16,466	2.0	41.9	8.7	112.1
9. 地方交付金	239,448	19.7	176,556	9.6	85.0	1.9	3.3
10. 地方交付金	98,450	8.1	69,333	8.7	85.0	0.1	14.3
11. 地方交付金	2,276	0.1	15,136	1.9	85.0	4.4	66.5
12. 地方交付金	800	0.1	800	0.1	0	0	112.1
13. 地方交付金	30,000	2.5	35,000	4.4	3.3	4.8	66.5
14. 地方交付金	10,252	1.0	6,155	0.8	66.5	4.2	112.1
15. 地方交付金	96,800	7.9	45,400	5.7	5.7	0	52.5
計	1,216,105	100	797,345	100	52.5		

款別	49年当初			48年当初			伸比率
	金額	構成比	増減	金額	構成比	増減	
1. 議費	28,085	2.3	22,389	2.8	25.4	0.7	31.0
2. 衛生費	193,354	15.9	145,383	18.2	48.8	1.1	81.4
3. 衛生費	203,015	16.7	136,483	17.1	37.2	2.2	49.8
4. 衛生費	69,819	5.4	36,284	4.5	37.2	0.1	49.8
5. 衛生費	391	0.1	285	0.1	37.2	0.1	49.8
6. 衛生費	154,073	12.6	102,879	12.9	38.9	0.9	49.8
7. 衛生費	10,590	0.9	17,320	2.2	38.9	0.9	49.8
8. 衛生費	174,637	14.4	116,836	14.7	20.5	1.4	121.0
9. 衛生費	45,534	3.7	37,796	4.7	121.0	16.0	13.4
10. 衛生費	282,616	23.2	127,889	16.0	4.1	0	13.4
11. 衛生費	90	0.1	90	0.1	4.1	0	13.4
12. 衛生費	41,480	3.4	36,594	4.6	4.1	0	13.4
13. 衛生費	16,421	1.3	17,118	2.1	4.1	0	13.4
計	1,216,105	100	797,345	100	52.5		

議会報告

三月十一日より二十二日迄次のとおり
 大津町定例会が開会されました。
 本会議十一日
 建設委員会 十二日、十三日、十四日
 経済委員会 十四日、十五日
 総務文教委員会
 十三日、十八日、十九日二十日

本会議十六日、二十二日
 議案三〇件提案
 一、大津町固定資産評価審査委員会委員の選任
 二、大津町総合グラウンド条例の制定
 三、町道設定、十路線の設定
 その他、新年度予算及補正予算等の提案採決がなされました。
 議事として、畜産飼料価格の暴騰対策に関する意見書を関係行政庁に提出することを決議致しました。

2182年目標の作物生産

四十九年度は目標数量一八二トンを決定し四十八年度に比し四、三%と大都市に減少しております。奨助補助金は現在のごとく四十八年度と同様ですが、休耕に対する補助金は本年度から交付されません。別府特別交付金は農業者別配布数量の八〇%以上の転作を行った農業者に対し目標の二一〇%までの実施数量につき交付されます。

嘱託員会を聞き、農業者別配分量数、事前売渡申込み限度数甚通知書、転作転換実施計画書の配布方を願ひ致します。四十八年度は目標は四一〇トンをに対し調整量三三三・五トんで八二%の実績でした。

止めよう

消火栓 防火水そう無断使用

消防用施設で特に消火栓防火水そう等の濫用が目立っております。

この施設は消防用水利として緊急に使用するため、地区の中心や家庭密集地域に設置してあるものですが、最近工事や、車洗いや、洗濯機等の使用不能となつた施設が増え、心ない者のおかげで大惨事になる可能性があります。この様な不法行為を目撃したら直ちに役場総務課消防係へ連絡して下さい。

消防施設濫用には

次の罰則が適用されます
 (一)火の見又は警鐘を損壊し、又は撤去した者 「七年以下の懲役」
 (二)火災報知機、消火栓、防火水そう等を損壊し、又は撤去した者 「五年以下の懲役」
 (三)前二項を無断使用又は正当な使用を妨げた者一万円以下の罰金又拘留

春先きに多い山火事

タバコ、たき火の始末を充分に

毎年今頃になると、心ないハイカーやドライバ、山林従事者の投げ捨てたタバコや、たき火の始末などで山火事がひんぱんに発生しております。特に今年は昨年からの異常乾燥で樹木や雑草が乾きかっているため山火事が起りやすくなっております。

本町に於ても去る十九日新小屋で原野火災が発生し約五町歩を又翌日は隣村の西原村で約一〇〇町歩の山林火災が発生しております。

林野火災は、発生した時は小規模であ

っても火勢は急速に増大し、燃燃速度時には人が走るよりも早く、短時間で大きな被害を及ぼすことがあります。いったん火災が大規模に拡大すると、燃焼区域にうす巻状の風が発生して風向きが変わり、火はあらゆる方向に広がり、火災防ぎの点から見ても、水利及び消防隊進入路が不便であることが多いため大火災になりやすいので、林野火災予防については一層の注意をお願いいたします。

うす味になれよう

あなたを長持ちさせるためにうす味は「食うたじつなか」とおっしゃる「から口」の人、味もみないうちから、ソースやしょうゆを、たっぷりかけて食べる人をよくみかけますが、その塩気のとりにすぎが、高血圧になり易く脳卒中の心配にもつながります。

大津も日本も脳卒中王国です。では一日に必要な塩分量は何グラム位か。普通の人では七一〇グラム位で充分で、特別汗を流す仕事の人には十五グラム位は必要だと云われていますが、日本人は普通平均して二〇グラム位とついでに云われるようにとりすぎているのです。あなたは何グラム位とついでに云うか。食習慣というものは短時間ではなかなか変えることはむ

今月の健康メモ

つかしいことですが塩分のとりすぎが、命とひきかえであれば少しづつでもへらそうに心がけて下さい。主眼のちえをはたらかせ、毎日のおかずはおかずだけでも食べられるような味にすることが大切です。次の表にある食品にふくまれる塩分量(グラム)

食品名	量	塩分量
しょうゆ	大さじ一	二・九
小さじ一	一・〇	
ソース	大さじ一	一・五
食パン	二切	一・一
ゆでうどん	一玉	〇・九
めざし	二匹	一・一
焼竹わ一本	(二〇〇g)	三・〇
かまぼこ三切	(二〇〇g)	一・四
たくあん	四〜五切	一・四
塩かけ	一切	一・三
漬けた	二〇、一四〜三〇	四・一
うめぼし	中一	〇・三
	〇、三〜〇、四	

〈奨学資金〉

をご利用下さい

町では高校生を対象に奨学生を募集してあります。

これは高校を卒業するまでの間、奨学資金として毎月二千元を貸付けるものです。

詳しいことは大津町教育委員会におたずね下さい。

自動車税の納期が

年一回

五月になります

自動車税は、これまで四月と十月の年二回に分けて半額ずつ納めることになっていましたが、四十九年度から、年一回となり、五月に金額を納めることになりました。

税額は変わりませんが一度に納めることになりましたので、納税の準備に一層気をくばる必要があります。

特に控納税を利用している方は、納期前の預金残高を考えねばなりません。納税通知書は五月中旬にお送りする予定です。

もしあなたが税のごとで困ったときは
菊池税務署 菊池局 五一一三二二
へお電話ください

残り少ないレコード

「花の大津」 「天津音頭」

このレコードが、残り少なくなりまします。ご希望の方は早めに大津町役場収入役室の窓口でお買い求め下さい。

一枚 四曲吹き込んであり、
一枚 五百円です

同和教育

糾弾の意味するもの No.3

水平社創立らしい
いわゆる差別糾弾が
行なわれ、また現在
でも差別現象がおこ
ると、部落解放同盟
からの糾弾がなされ
ます。ところが世間
ではこの糾弾は「つ
るしあげ」あるいは
「しかえし」といつた
かたで理解してい
る人が少なくありません。

この点をどう考えよべきでしょうか。
水平社創立のころは、差別を封建的な性格をもつ観念のありわれであるとして、また個人の問題として、あるいは個人の口ぶり、手ぶりの言動、挙動としてとらえ、手ぶりの言動、挙動に対する糾弾を行ない、口頭あるいは公開の文面によって謝罪させるという方法などを用いていました。

しかし、差別はたんなる観念や言動あるいは個人だけのことでなく、つまり意識や心情だけが生れるものでなく、社会的関係からも発するものであるという認識が深まるにつれ、社会に対する糾弾、啓発の形をとるようにならわってききました。

現在でも差別者に対する糾弾は行なわれますが、それは差別者に差別のあまりであることを正しく認識させ、差別をした者、その積つた考えや姿勢を正し、解放のために積極的な努力をする立場に変革していくことをめざして行われています。

又、糾弾とは、差別へのたたかいを通じ、被差別者である部落大衆も自己を変革していく人間的なたたかいであるという観点にたつて、差別者、被差別者とともに人間解放への真の連帯を生みだしてゆこうとする積極的な意味をもつて行われる糾弾は、言動のはしをとり、差別者をいじめたり、つる

しあげたり、あるいはその人を報復的にいためつけようとするものではありません。ましてその人の職を奪い、家族を路頭に迷わすというような非人間的なことをするものではありません。どんな差別者であろうと、その人の基本的な人権は尊重しなければなりません。その人の生活様は奮わなくてはなりません。むしろその責任を痛感し、差別の非を改め、差別しない人間に変わり前むきの形で差別をなくすために努力してまいります。

いま憲法では、第十四条や第四四条で基本的な人権の尊重をうたい、差別があつてはならないことを規定しています。もちろん、法律だけでなくどこに差別を現象になくすことはできません。しかし、いま日本では差別を現実に取り締る法律はないし、差別されたものを擁護する保障はなんら存在しません。同和対策審議会答申中では、はつきりこの点を指摘しています。

すなわち差別をうけた場合に、司法的救済を保障してやうとしても、その道は十分保障されていない。もし国家や公共団体が差別的な法令を制定し、あるいは差別的な行政措置をとつた場合には憲法第十四条違反として直ちに無効とされるであろう。

しかし、私人については差別行為があつても、労働基準法やその他の労働関係法のように特別の規定のある場合を除いては差別それ自体を直接規制することができないのとて、います。つまり部落は差別に対して、まったく無防備状態にあるといつてよいわけで、私人の場合、差別をやさせ、差別したものにそれその責任をもちさせる法的な保護や保障はほとんどないわけですから。それだとして、差別と被害に對し、部落はみずから防衛する、あるいは差別に對してたたかう以外に方法がないわけですから。糾弾はその主要な方法です。それは正当防衛権であり自衛権であるといえます。しかるに糾弾はたんなるしかえしではありません。お互いに人間らしくならうとしようとするのです。もちろん糾弾は哀願や泣訴ではありません。それは不正に対する堂々たる人間の告発です。

つづく

ことしの国民健康保険事業

三億八千五百二十六万円

世帯当り 約五万三千円の保険税

本年度は国保世帯三・六四、被保険者数一・四四四人の予定で国民健康保険事業を行います。事業に要する費用は三億八千五百二十九万九千円で、このうち保険給付に要する費用がその九二%を占めています。費用に対する財源は、保険税が四二%、国庫支出金が五七%で、その他の取入一%です。新年度からは、給付の改善の一端として、助産費の一万円を二万円に、葬祭費二万円を三万円に、時勢に応じて引上げることにしました。

鍼灸の補助についても、今までの一世帯当り百円券を年に三十枚を二百円券を六十枚に改めました。

医療費については、老人医療が依然として増加し、本年二月から実施の医療費の改正、更には医療費加価スライド制採用、自然増加等、医療費増加の要因が重なつてまいりました。

医療費の増加に伴つて必然的に増加するのが保険税です。勿論国庫支出金も増加しますが、直接被保険者に影響のあるのは保険税です。本年度は一世帯当り五三、四一四円となります。これは全国的なもので、近隣の町村で

も軒なみに医療費が増えて、郡下の保険税は、平均五万四千円強となります。諸物価高騰の時期に、税の負担が加重されることは忍びないところでありますが、この様な事情によるもので、三月の国保運営委員会と町議会に於ても慎重審議の結果承認され、議決となつたものであります。

老人医療の助成

先月号の補正

六十五才以上七十才未満の方でも心身障害のあるおたきり老人等(障害年金、障害福祉年金の受給者及び身体障害者手帳の所持者で一級から三級までに該当する者、四級は音声機能又は言語機能障害に該当する者)については老人医療費の適用が受けられます。

尚本人及び配偶者又は、扶養義務者の所得により老人医療費の支給を受けられない場合の所得の限度額は、本人の場合合年所得四十二万円以上、扶養義務者の場合合年所得四十七万円以上が一つの基準となります。

●善意銀行

- 預託 物品口座
- 旭ヶ丘住宅上村スミ子殿
- 中古電気あんか一個、おしめ五組
- 室石崎タクシ殿
- 室大塚衣料品店殿
- 壁鏡二枚

払出し 物品口座

- 電気あんか一個一人暮らし老人
- おしめ五組つづ山荘
- 壁鏡老人憩の家

●老人ホーム慰問

- 大牟田高等商業学校長山下一男様外映画上映
- 若草学園様大根派二十K
- NHK九州本部長佐野一雄様、県共同募金会長河津眞雄様、五〇〇円
- 久護川山彦会代表者大村タム子様外九名舞踊菓子一、二Kタングの粉七K、タオル二十一枚
- 日赤菊池地区長水上勲様タオル一〇〇枚
- 瀬田婦人会上田アキ子様外七名様モチ二十四K、ミカン十K、菓子二K
- 室古江秀俊様、椎茸十八K
- 大津町一町民匿名さま様五〇〇円
- 外效門岡美次様船六十袋
- 菊野町代表者渡辺トミ子様外三名様チリ紙一〇名、ミカン十五K、舞踊仲町家入セツ様米十K

社協一般寄附金

- 社会福祉に 20,000円 鍛冶の上住宅馬場ミキヲ殿
快気祝いとして
- 1,553円 室町 大津経理専門学校
職員生徒一同
- 香典返し 10,000円 室4丁目 大塚トメヲ殿
新治殿
亡夫 中野 茂男殿
5,000円 御所原 亡父 勝喜殿
10,000円 今村 石原 厚美殿
亡母村山ツジ殿
- 10,000円 水原町 長田 留雄殿
亡父 元市殿
30,000円 中島 宮本 憲一殿
亡父 春記殿

オキヤ一献金

- 2,000円 新屋敷通り 上村 康之殿
- 2,000円 室 吉川 栄一殿
- 2,000円 大津 坂本 辰男殿
- 2,000円 矢護川 永田 誠也殿
- 3,000円 吹田 大田 黒英生殿
- 2,000円 瀬田 東 一夫殿
- 2,000円 矢護川 栗原 高治殿
- 3,000円 平川 三池 五雄殿
- 2,000円 大津 藤由 衛殿



可愛がつてください

みんなの広場

町営グラウンド

体力づくり 仲間づくり
楽しく利用しましょう

町営グラウンド一期工事が完成し、グラウンド使用についての規則もできました。近く二期工事にとりかかっていますが二期工事では、全面の芝張り、管理棟夜間照明施設、周囲のフェンス工事などの大きい工事をいたします。それが終れば色々完成です。照明に映える白球、そしてたくさんの人々がスポーツに親しむ姿、想像しただけでも楽しいグラウンドにしたいものです。

ところが單車や自転車を乗入れたらグラウンドに穴を掘つたり、野球のベースをはがしたり、いろいろないたずらする人がいて困っています。

来た時より楽しく、心がけてみんな可愛がつてください。
使用の申込は
中央公民館 TEL 二四六へどうぞ
尚このグラウンドは国民年金積立金還元融資により建設されたものです。

県水泳ランキング五位以上十一名

充実した水泳選手層

大津町水泳協会は発足五年目を迎えて、着々と実績をあげ県下水泳ランキングに名を連ねるなど水泳大津町の名声を高め、熱心な指導陣と恵まれた施設により県下水泳界の注目を集めています。としも四月二日より一週間の合宿練習には西本信也、中村正章、富永幹雄の各指導員があたりシズンに備えました。今季の飛躍が期待されています。県ランキング五位以上

- 高 校
- 上村 幸二 一〇〇⑤ 二〇〇③
 - 上田 秀司 二〇〇④ 四〇〇②
 - 杉本 梯二 四〇〇①一五〇①
 - 大高 徹一 四〇〇R①八〇〇R②
- 中 学
- 岩本 寛一 二〇〇⑥ 二〇〇③
 - 坂本 博之 二〇〇⑤ 二〇〇③
 - 大塚 一正 四〇〇②一五〇③
 - 長西 恭一 一〇〇② 一〇〇③



- 新 藤 省二 二〇〇⑥ 二〇〇④
- 吉良 武之 一〇〇⑥ 二〇〇④
- 行岡 美知子 八〇〇② 二〇〇④
- 三池 智春 一〇〇⑥ 二〇〇④
- 大 中 徹一 四〇〇R③ 四〇〇① ② ③



グループ案内

野外活動研究会 書道教室 生花教室
コーラス 茶道教室 パドミントン
卓球教室 フォークダンス 民謡教室
歩こう会 アマ無線クラブ
その他にも色々なグループが活動をしております。誰も参加できますので皆さんもやってみませんか。詳しいことは公民館へお問合せ下さい。

巡回文庫

二家庭職場でご利用を
巡回文庫は県立図書館より二月月に一回中央公民館にまいります。五名以上のグループに無料で貸出ししますのでご利用下さい。公民館図書も一週間程度の期間で貸出しを行なっていますので併せてご利用下さい。

陸上競技クラブ 陸球クラブ 会員をつのる

町営グラウンドで練習をはじめます。老若男女も問はず。申込は中央公民館みどりやスポーツへ

「ご寄贈ありがとうございます」
引水坂本惟俊さんより練習用として、自転車三台
宗業田病院より岩石を理科の教材用として

前大津農高校校長牧島眞先生よりプール付近の環境緑化用として金二万円をご寄贈いただきました厚く御礼を申し上げます
大津小